



必要とされる道議になることを誓う



満面の笑顔でハイチーズ



高橋道議自慢の声を披露



高橋道議を支える市議の皆さん
左から岡市議・斉藤市議・福島市議



大抽選会の様子



どうなん「学び」サポートセンター
理事長奥平忠志先生の結びの乾杯



函商PTA・OB会のみなさん



大川町会のみなさん



地元美原町会のみなさん



亀田本町後援会のみなさん



富岡一丁目町会のみなさん

多くの皆さんに感謝 『高橋とおるピアパーティー06』

会場満杯!!約700名の参加者と交流 “皆さんに必要とされる道議を目指して、”



多くのみなさんに感謝

高橋はるみ知事は、中央指向が強く、「道州制」など全国知事会や自民党中央が目をつけた政策には積極的ですが、悲しい犠牲者を出した根室の拿捕事件や、夕張等の産炭地問題は、当初は事務方に丸投げしたり、また、高齢者や障がい者、地方自治体には冷たい対応しかしておらず、来年の選挙では、真に道民のことを思う知事を選出し、温かい道政を目指さなければなりません。道議会は、市民の皆さんには見えにくい議会ですがそれを身近にすることも私の使命です。

確かな北海道の未来のために全力を尽くします。

裏方さんご苦労様でした

当日は、落語家の三遊亭洋楽師匠に司会をお願いして、いつもの爽やかな女性性司会とは少し趣きの変わった雰囲気です。乾杯の後、約六十テーブルを回っての挨拶に、二枚用意していたハンカチも汗でびっしょり。受付やビールなどの飲み物、撮影、進行、抽選会などを担当していただいた三十名近くのスタッフの皆さんご苦労様でした。(打ち上げでは洋楽師匠の艶笑話も聞くことができました)

温かい道政を目指して

函館市選挙区の道議に二名の欠員が生じたことから皆さんに相談する時間も無く、急ぎよ、道議選挙に出馬することになりましたが、皆さんのお力添えをいただけて無事当選することができ、心から感謝いたします。

議会では、文教委員会、青少年・少子対策特別委員会に所属し、機会あることに質問を行い、第一回定例会予算特別委員会では、私学助成、新たな行財政改革の取組、札幌医科大学産学・地域連携センターの設置について質問し、第二回定例会では初めて本会議で質問に立ち、高橋知事に対し、療養病床の廃止・削減問題、障がい者自立支援法に係る今後の課題、北海道観光の推進、北海道国民保護計画の課題について質問しました。

文教委員会では、小中・中高連携の効果と課題、新たな高校教育に関する指針、青少年・少子対策特別委員会では、放課後児童クラブ(学童保育)、認定こども園問題に取り組む等、私学、療養病床を持つ病院、地域共同作業所、学童保育、教育、幼稚園、保育所、行政等、関係者の方々の声を道政に届けて参りました。

道議補選でのご支援に感謝・皆さんの声を道政へ

暑さも残る九月八日、毎年恒例の「高橋とおるピアパーティー」が、今年も多くの皆さんに囲まれ、にぎやかに開催されました。

市議時代から続けてきましたピアパーティーも今年で十回目を迎えることになり、また、道議として初めてのパーティーということもあって、会場も今までより大きな場所に変更しましたが、駆けつけてくれた多くの皆さんで会場は一杯となり、予定の時間もオーバー、楽しいひとときを過ごしていただくことができました。

パーティーでは、議員として育てていただいたお礼と感謝の言葉、そして、今後の活動への思いを語りました。



ピアパーティーであいざつする高橋道議



函館市西尾助役からのあいざつ



民主党北海道沖田幹事長からの激励のあいざつ



百合ピアパーティー
実行委員長からのあいざつ



司会の三遊亭洋楽さん